

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓜ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考	
10	CBC												
	白血球(WBC)	血液 1.0 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	33~86 Ⓜ 31~84	≤10、≥250	1~4400	—	10 ² /μL	10分	CRP定量	当日	激しい運動で高値	
	赤血球(RBC)		フローサイトメトリー法	男 435~555 女 386~492	—	1~880	—	10 ⁴ /μL		—		成人で男性>女性	
	ヘモグロビン		SLS-Hb法	男 13.7~16.8 Ⓜ 13.1~16.3 女 11.6~14.8 Ⓜ 12.1~14.5	≤7.0、≥20.0 前回値差 -5.0	0.1~26.0	—	g/dL		—		成人で男性>女性 乳び、ビリルビンにより正誤差	
	ヘマトクリット		自動計算	男 40.7~50.1 女 35.1~44.4	—	—	—	%		—		—	
	MCV		自動計算	83.6~98.2	—	—	—	fL		—		—	
	MCH		自動計算	27.5~33.2	—	—	—	pg		—		—	
	MCHC		自動計算	31.7~35.3	—	—	—	g/dL		—		—	
	RDW		—	—	—	—	—	—		—		—	
	血小板数		フローサイトメトリー法	15.8~34.8 Ⓜ 14.5~32.9	≤3.0、≥100.0	0.1~500.0	—	10 ⁴ /μL		—		—	
	MPV		—	—	—	—	—	fL		—		—	
	PCT		—	—	—	—	—	%		—		—	
	PDW		—	—	—	—	—	ratio		—		—	
	P-LCR		—	—	—	—	—	%		—		—	
20	血液像												
	リンパ球(Lym)	血液 1.0 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	25.5~50.0	白血球芽球様細胞出現時	0.0~100.0	—	%	10分	—	当日	—	
	単球(Mono)			0.0~9.0		0.0~100.0	—	%		—		—	
	好中球(Neut)			39.4~74.0		0.0~100.0	—	%		—		—	
	好酸球(Eosino)			0.0~6.0		0.0~100.0	—	%		—		—	
	好塩基球(Baso)			0.0~1.6		0.0~100.0	—	%		—		—	
好塩基球(Baso)	0.0~1.6			0.0~100.0		—	%	—		—			
30	血液像塗抹												
	リンパ球(Lym)	血液 1.0 (EDTA-2K)	ギムザ染色法	25~47	白血球芽球様細胞出現時	—	—	%	至急:60分 通常:当日	—	当日	—	
	単球(Mono)			0~9		—	—	%		—		—	
	杆状核球(stab)			0~10		—	—	%		—		—	
	分葉核球(seg)			40~65		—	—	%		—		—	
	好酸球(Eosino)			0~6		—	—	%		—		—	
	好酸球(Eosino)			0~6		—	—	%		—		—	
好塩基球(Baso)	0~2			—		—	%	—		—			
40	●網状赤血球	血液 1.0 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	6~20	—	0.00~72.00	—	%	10分	血清鉄 網状赤血球	当日	—	
50	●血沈												
	30分値	血液 1.0 (3.8%クエン酸Na)	Westergren法	—	—	0~195	—	mm	30分	CRP定量	検査後 破棄	採血量厳守	
	1時間値			男 2~10 女 3~15									60分
	2時間値			—									120分
—	—												
60	HbA1c(NGSP)	血液 1.0 (EDTA-2K)	HPLC法	4.6~6.0 Ⓜ ≤5.5	≥12.0	1.9~18.6	溶血・洗浄液	%	5分	グリコアルブミン	当日	溶血検査可	
6200	●グリコアルブミン	血清 0.5	酵素法	11.0~16.0	—	4.1~68.2	—	%	30分	HbA1c(NGSP)	冷蔵 1週間	—	

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
70	●骨髄液検査											
	有核細胞数	骨髄液 3.0	チュルク液染色	10~25	—	—	—	10 ⁴ /μL	60分	—	当日	—
	骨髄巨核球数			50~150	—	—	—	/μL		—		—
1041	プロトロンビン時間(PT)											
	PT(time)	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	Quick1段法 (散乱光度法)	9.6~13.1	—	8.0~120.0	—	秒	30分	—	当日	採血量厳守 採血量規定値未満で凝固時間延長 凝固で低値
	PT(act)			70~130	—	—	—	%				
	PT(ratio)			1±0.08	—	—	—	—				
PT-INR	—			≥4	—	—	—					
1050	活性化部分トロンボプラスチン時間(APTT)											
	APTT(time)	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	光散乱測光法	24.0~34.0	—	21~200	—	秒	30分	—	当日	採血量厳守
APTT(ratio)	—			—	—	—	—					
1060	フィブリノーゲン(FIB)											
	FIB濃度	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	Clauss測定法を基本としたトロンビン時間法	200~400	≦100 ≧700	50 ~700	イミダゾール緩衝液	mg/dL	30分	—	当日	採血量厳守
1080	アンチトロンビンⅢ(ATⅢ)											
	ATⅢ活性値	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	合成基質法	80.0~130.0	—	10.0~150.0	イミダゾール緩衝液	%	30分	—	当日	採血量厳守
1090	FDP											
	FDP定量	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	≦5.0	—	2.5~120.0	線溶系希釈液	μg/mL	30分	— Dダイマー	当日	採血量厳守
1100	Dダイマー											
	Dダイマー濃度	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	≦1.0	≧25.0☒	0.5~100.0	線溶系希釈液	μg/mL	30分	FDP	当日	採血量厳守 凝固で高値
1110	●血小板凝集能											
	APAL	PRP 3.0 PPP 3.0 (3.2%クエン酸Na)	吸光度法	8.0~10.0:不十分 4.0~7.9:適度 0.0~3.9:過度	—	—	—	—	90分	—	当日	採血量厳守
CPAL	8.0~10.0:不十分 4.0~7.9:適度 0.0~3.9:過度			—	—	—	—					
1130	●フィブリンモノマー複合体											
10010	AST	血清 0.5	JSCC標準化対応法	13~30 ④ ≦30	≧500.0	2~1000	蒸留水	U/L	30分	ALT	冷蔵 1週間	溶血で高値 飲酒習慣で高値
10020	ALT	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男10~42 女7~23 ④ ≦30	≧500.0	2~1000	蒸留水	U/L	30分	AST	冷蔵 1週間	冷蔵3日超えた場合、参考値 飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10030	ALP	血清 0.5	JSCC標準化対応法	38~113	≧300	5~1200	蒸留水	U/L	30分	γ-GTP	冷蔵 1週間	若年者で高値 冷蔵1日超えた場合、参考値
10040	LD	血清 0.5	JSCC標準化対応法	124~222	≧1000	10~1000	蒸留水	U/L	30分	AST ALT CK アミラーゼ	冷蔵 1週間	溶血で高値 冷蔵4日超えた場合、参考値
10060	γ-GTP	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男13~64 女9~32 ④ ≦50	≧1000	2~1500	蒸留水	U/L	30分	ALP	冷蔵 1週間	男性>女性 飲酒習慣で高値
10071	ChE	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男240~486 女201~421	—	3~1000	蒸留水	U/L	30分	総蛋白 アルブミン 総コレステロール	冷蔵 1週間	妊娠で低値
10080	CK	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男59~248 女41~153	≧3000	3~3500	蒸留水	U/L	30分	AST LD CRP定量 CK-MB	冷蔵 1週間	男性>女性 激しい運動により高値 室温放置で低値
10090	アミラーゼ	血清 0.5	JSCC標準化対応法	44~132	≧1000	2~2000	蒸留水	U/L	30分	リパーゼ	冷蔵 1週間	—

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓢ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
10095	●リパーゼ	血清 0.5	メチルレゾルフィン基質法	13~49	—	3~300	蒸留水	U/L	30分	アミラーゼ	冷蔵 1週間	—
10100	総ビリルビン	血清 0.5	バナジン酸化法	0.4~1.5	≥6.0	0.04~40.00	—	mg/dL	30分	直接ビリルビン	冷蔵 1週間	光により低値
10110	直接ビリルビン	血清 0.5	バナジン酸化法	0.03~0.28	—	0.06~20.00	—	mg/dL	30分	総ビリルビン	冷蔵 1週間	溶血で低値 光により低値
10140	総コレステロール	血清 0.5	コレステロール酸化酵素法	142~248	≥1000	5~500	蒸留水	mg/dL	30分	中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10150	中性脂肪	血清 0.5	グリセロール消去酵素法	男40~149 女30~149 Ⓢ 30~149	≥1000	1~1000	蒸留水	mg/dL	30分	総コレステロール HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	白濁、乳びで高値 食事の影響により高値
10160	HDLコレステロール	血清 0.5	選択的抑制法	男40~90 女40~103 Ⓢ ≥40	—	1~150	—	mg/dL	30分	総コレステロール 中性脂肪 LDLコレステロール	冷蔵 1週間	女性>男性 妊娠時高値
10170 10172	LDLコレステロール	血清 0.5	選択的可溶化法	65~139 Ⓢ 60~119	—	1~600	—	mg/dL	30分	総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール	冷蔵 1週間	溶血で高値
10180	Na	血清 0.5	イオン選択電極法	138~145	≤120、≥160	80~180	—	mmol/L	30分	Cl	冷蔵 1週間	—
10190	K	血清 0.5	イオン選択電極法	3.6~4.8	≤2.5、≥6.5	1.5~10.0	—	mmol/L	30分	AST LD	冷蔵 1週間	溶血で高値
10200	Cl	血清 0.5	イオン選択電極法	101~108	—	60~120	—	mmol/L	30分	Na	冷蔵 1週間	食事で低値
10210	カルシウム	血清 0.5	NM-BAPTA法	8.8~10.1	≤6.0、≥14.0	0.8~20.1	蒸留水	mg/dL	30分	マグネシウム 無機リン	冷蔵 1週間	—
10220	血清鉄	血清 0.5	Nitro-PSAP法	40~188	—	2~1000	蒸留水	μg/dL	30分	ヘモグロビン フェリチン	冷蔵 1週間	朝高値、夕方低値 男性>女性
10225	●マグネシウム	血清 0.5	キシリジンブルー法	1.8~2.4	—	0.243~4.860	蒸留水	mg/dL	30分	無機リン カルシウム	冷蔵 1週間	溶血で高値
10230	無機リン	血清 0.5	酵素法	2.7~4.6	—	0.1~60.0	蒸留水	mg/dL	30分	マグネシウム カルシウム	冷蔵 1週間	食後低値 朝低値、夕方高値 全血室温放置で高値 溶血で高値
10240	尿素窒素	血清 0.5	UV法	8~20	≥80.0	0.2~300.0	蒸留水	mg/dL	30分	クレアチニン	冷蔵 1週間	朝高値、夕方低値 男性>女性
10250	クレアチニン	血清 0.5	酵素法	男0.65~1.07 Ⓢ男: ≤1.00 女: ≤0.70	≥3.00	0.04~100.00	蒸留水	mg/dL	30分	尿素窒素	冷蔵 1週間	男性>女性 幼児で低値
17200	eGFR	—	—	≥60 Ⓢ ≥60	—	—	蒸留水	/min/1.73	30分	クレアチニン	—	血清Cre、性別、年齢との演算項目
10260	尿酸	血清 0.5	ウリカーゼPOD法	男3.7~7.8 女2.6~5.5 Ⓢ 2.1~7.0	—	0.2~200.0	蒸留水	mg/dL	30分	クレアチニン CRP定量	冷蔵 1週間	男性>女性 7.0mg/dLで過飽和
10270	総蛋白	血清 0.5	ビュレット法	6.6~8.1 Ⓢ 6.5~7.9	—	0.1~20.0	蒸留水	g/dL	30分	アルブミン	冷蔵 1週間	臥位≤立位 男性>女性 妊娠で高値 激しい運動で高値
10280	アルブミン	血清 0.5	BCP改良法	4.1~5.1 Ⓢ ≥3.9	≤2.0、≥6.0	0.1~8.0	蒸留水	g/dL	30分	総蛋白 総コレステロール ChE	冷蔵 1週間	臥位≤立位 男性>女性 妊娠で低値 激しい運動で高値
10290	グルコース	血清 0.5 血漿 0.5	HK-G-6-PDH法	73~109 Ⓢ ≤99	≤50、≥500	1~1000	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	食事の影響で高値 全血室温放置で低値
10300	AG比	血清 0.5	—	1.32~2.23	—	—	—	—	30分	—	—	—
10310	アンモニア	血液 1.0 (EDTA-2K)	ドライケミストリー法	12~66	≥120	10~500	—	μg/dL	10分	—	当日	採血後経時的に上昇
10322	●CK-MB	血清 0.5	JSCC標準化対応法	≤25.0	—	4~2000	蒸留水	U/L	30分	ミオグロビン 心筋トロポニンT(TnT) CK	冷蔵 1週間	失活する為、冷蔵3日で低値
10370	●プレアルブミン	血清 0.5	免疫比濁法	22~40	—	3.0~80.0	蒸留水	mg/dL	30分	アルブミン	冷蔵 1週間	女性>男性 妊娠後期で高値
10380	●フェリチン	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	男 16~239 女 2.3~150	—	1.0~2000.0	—	ng/ml	30分	—	冷蔵 1週間	男性>女性
10390	●乳酸	血清 0.5	酵素法	4~16	≥45.0	0.2~160.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	全血状態での室温放置で高値 食後で高値 早朝低値、夕方高値
10420	●Zn(亜鉛)	血清 0.5	5-Br-PAPS	80~130	—	4.0~500.0	蒸留水	μg/dL	30分	—	冷蔵 1ヶ月	—
11010	TSH	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.50~5.00	≥100.000	0.005~100.000	—	μIU/mL	30分	Free T4 Free T3	冷蔵 1週間	希釈不可
11020	Free T3	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	2.30~4.00	—	0.391~32.500	—	pg/mL	30分	Free T4 TSH	冷蔵 1週間	希釈不可

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④:特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
11030	Free T4	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.90~1.70	—	0.039~7.770	—	ng/dL	30分	Free T3 TSH	冷蔵 1週間	希釈不可
11080	●コルチゾール	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	7.07~19.60	—	0.054~63.400	—	μg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	希釈不可 2~8℃で4日間まで安定
11090	●インスリン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	18.7以下	—	0.4~1000.0	—	μU/mL	30分	C-ペプチド	冷蔵 1週間	溶血で低値 2~8℃で2日間まで安定
11100	●ミオグロビン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男 28~72 女 25~58	—	21~3000	—	ng/mL	30分	CK-MB 心筋トロポニンT(TnT)	冷蔵 1週間	希釈不可
13080	●プロカルシトニン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤0.046	≥10.000	0.02~100.00	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	希釈不可 2~8℃で2日間まで安定
13090	●心筋トロポニンT(TnT)	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤0.1	—	0.003~10.000	—	ng/mL	30分	CK-MB ミオグロビン	冷蔵 1週間	希釈不可 溶血検体不可 2~8℃で24時間まで安定
11120	●HCG	随時尿1.0	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
11130	●C-ペプチド	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.8~2.5	—	0.02~40.00	—	ng/mL	30分	インスリン	冷蔵 1週間	2~8℃で24時間まで安定
12010	●α-フェトプロテイン	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤10.0	—	0.1~2000.0	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12020	●CEA	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤5.0	—	0.4~1000.0	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12030	●CA19-9	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤37.0	—	0.1~1000.0	専用希釈液	U/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12040	●PSA	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤4.00	≥20.00	0.003~200.000	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	2~8℃で5日間まで安定
12090	●PIVKA-II	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤40	—	5~75000	—	mAU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	ビタミンK:偽低値 ワーファリン:偽高値
13120 13130	●ビタミンD	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	30≤	—	3.0~120.0	—	ng/mL	45分	total P1NP	冷蔵 1週間	希釈不可 2~8℃で4日間まで安定
13100	●total P1NP	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男18.1~74.1 女(閉経後)26.4~98.2	—	5.0~1200.0	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	溶血検体不可 2~8℃で5日間まで安定
13110	●CTx	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男0.127~0.646 女(閉経後)0.197~0.836	—	0.010~6.000	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	溶血検体不可 2~8℃で8時間まで安定
13070	●NT-proBNP	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤55	—	5~35000	—	pg/mL	30分	—	冷蔵 1週間	2~8℃で6日間まで安定
13010	●バルプロ酸	血清 0.5	HEIA	55~100	≥150	2.8~150.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	—
13020	●カルバマゼピン	血清 0.5	KIMS	4~12	≥12.0	2.0~20.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	—
13030	●フェニトイン	血清 0.5	KIMS	成人10~20	≥30.0	0.8~40.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	2~8℃で4日間まで安定
13040	●バンコマイシン	血清 0.5	KIMS	T ≤10	≥60.0	4.0~80.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	—
14010	尿中蛋白	随時尿 0.5	比濁法	≤10	—	4~200	—	mg/dL	30分	尿中ALB	冷蔵 1週間	—
14020	尿中ALB	随時尿 0.5	免疫比濁法	—	—	0.3~40.0	生理食塩水	mg/dL	30分	尿中蛋白	冷蔵 1週間	—
14030	尿糖	随時尿 0.5	HK-G-6-PDH 法	2~20	—	1~1000	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	—
14040	尿Na	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	10~250	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14050	尿K	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	1~100	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14060	尿中Cl	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	10~250	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14070	尿中Ca	随時尿 0.5	NM-BAPTA法	—	—	0.8~20.1	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14080	尿中BUN	随時尿 0.5	UV法	—	—	0.2~300.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14090	尿中CRE	随時尿 0.5	酵素法	—	—	0.08~200.00	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14100	尿中UA	随時尿 0.5	ウリカーゼPOD法	—	—	0.2~20.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14140	蓄尿Na	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	1.6~5.8	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—
14160	蓄尿K	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	1.0~3.9	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—
14180	蓄尿Cl	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	2.5~8.9	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④:特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
14210	尿中AMY	随時尿 0.5	JSCC標準化対応法	65~700	—	2~2000	蒸留水	U/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる 参考値
14230	尿中ALB(随時尿)	—	—	≤30	—	—	蒸留水	mg/g・Cre	30分	—	—	尿中ALBと尿中CREとの演算項目
15010	髄液蛋白	髄液 0.5	比濁法	10~40	—	4~200	—	mg/dL	30分	—	検査後 凍結 5年間	高値の場合、血清総蛋白にて測定 ※単位が異なるので注意
15020	●髄液ALB	髄液 0.5	免疫比濁法	6.8~28.0	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
15030	●髄液糖	髄液 0.5	HK-G-6-PDH 法	50~75	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
16010	●胸水LD	胸水 0.5	IFCC標準化対応法	8~50	—	—	蒸留水	U/L	30分	—	冷蔵 1週間	参考値
16020	●胸水蛋白	胸水 0.5	ビューレット法	—	—	—	蒸留水	g/dL	30分	—		参考値
16030	●胸水糖	胸水 0.5	HK-G-6-PDH 法	—	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
17120	24時間CCR(日)	蓄尿 0.5	24時間蓄尿法 (酵素法)	70~130	—	—	蒸留水	mL/min	30分	—	冷蔵 1週間	—
14110	UA/Cre	—	—	≥5.0	—	—	蒸留水	mg/g・Cre	30分	—	—	尿中UAと尿中CREとの演算項目
18010	血液ガス	血液 3.0 (ヘパリン-Na)	電位差測定法	7.350~7.450	—	6.300~8.000	—	—	5分	—	測定後 破棄	採血後速やかに測定
	pH		電位差測定法	7.350~7.450	—	6.300~8.000	—	—				
	pCO2		電流測定法	男 35~48 女 32~45	—	5.0~250.0	—	mmHg				
	pO2		電流測定法	83~108	—	0.0~800.0	—	mmHg				
	ctHb		可視吸光分光法	男 13.5~17.5 女 12.0~16.0	—	-0.48~27.70	—	g/dL				
	sO2		可視吸光分光法	95~99	—	-2~102	—	%				
	cNa+		電位差測定法	136~146	—	7~350	—	mmol/L				
	cK+		電位差測定法	3.4~4.5	—	0.5~25.0	—	mmol/L				
	cCa2+		電位差測定法	1.15~1.29	—	0.10~9.99	—	mmol/L				
	cCl-		電位差測定法	98~106	—	7~350	—	mmol/L				
	cGlu		電流測定法	70~105	—	0~1081	—	mg/dL				
	cLac		電流測定法	0.5~1.6	≥5.0	-0.1~31.0	—	mmol/L				
	chco3-		—	22~26	—	0.0~150.0	—	mmol/L				
	cBase		—	—	—	—	—	—				
	ctO2		—	—	—	—	—	—				
	ctCO2		—	—	—	—	—	—				
	p50		—	—	—	—	—	—				
Anion Gap	—	—	—	—	—	—						
Hct	—	—	—	—	—	—						
20010	血液型	全血 2.0 (血球:0.5 血漿:1.5) (EDTA-2Na)	ゲルカラム法	—	—	—	—	—	30分	—	当日	—
	ABO式		ゲルカラム法	—	—	—	—	—	30分	—		
20030	不規則抗体スクリーニング	全血4.0	ゲルカラム法	(-)	—	—	—	—	60分	—	当日	—
20040	抗体同定	全血4.0	ゲルカラム法	(-)	—	—	—	—	60分	—	当日	—

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考	
—	交差適合試験	全血4.0	ゲルカラム法	(-)	—	—	—	—	60分	—	当日	—	
21010	●HBs抗原定性	血清 0.5	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21020	HBs抗原定量精密	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<0.03 (-)	—	0.03~2500.00	—	IU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21040	HCV抗体	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0 (-)	—	1.0~140.0	—	C.O.I	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21060	梅毒抗体定性(RPR)	血清 0.5	炭末凝集法 (RPR法)	(-)	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21070	梅毒TP抗体	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0 (-)	—	C.O.II.0以上	—	C.O.I	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21090	■インフルエンザウイルス	副鼻腔粘膜ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	測定後破棄	—	
21110	HIV抗原・抗体	血漿0.5 (EDTA-2K)	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0	—	C.O.II.0以上	—	C.O.I	30分	—	当日	—	
21130	●便中ヘリコバクターピロリ抗原	糞便規定量	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	測定後破棄	—	
21140	HBs抗体精密	血清 0.5	CLEIA1ステップサンドイッチ法	<5.0	—	5.0~1000.0	—	mIU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—	
21190	■インフル・コロナ簡易	鼻咽頭ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—	
21200	●尿中肺炎球菌	随時尿 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—	
21210	●尿中レジオネラ	随時尿 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—	
21220	●髄液中肺炎球菌	髄液 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—	
22020	CRP定量	血清 0.5	ラテックス凝集法	0.00~0.14	≧20.00	0.01~35.00	蒸留水	mg/dL	30分	白血球(WBC) 血沈	冷蔵 1週間	—	
22050	RF定量	血清 0.5	ラテックス凝集法	≦15	—	1.4~200.0	蒸留水	IU/mL	30分	CRP定量	冷蔵 1週間	—	
22080	IgG	血清 0.5	免疫比濁法	861~1747	—	10~5600	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	—	
22100	■マイコプラズマ抗原定性	咽頭ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	15分	—	当日	—	
22210	●新型コロナ抗原 (院内PCR)	—	LAMP法 PCR法	(-)	—	—	—	—	120分	—	当日	—	
22220	●新型コロナ抗原精密	—	電気化学発光免疫測定法	<1,000 (-)	—	—	—	C.O.I	30分	—	当日	—	
30010	尿中一般検査												
	pH	随時尿 7.0	試験紙法	4.5~7.5	—	5.0~9.0	—	—	5分	—	当日	—	
	蛋白定性		試験紙法	(-) ④(-)	—	15~1000	—	—		—			
	糖定性		試験紙法	(-) ④(-)	—	50~2000	—	—		—			
	ウロビリノーゲン		試験紙法	(±)	—	2.0~12.0	—	—		—			
	ケトン体		試験紙法	(-)	(3+)	10~80	—	—		—			
	比重		屈折法	1.005~1.030	—	1.000~1.030	—	—		—			
	潜血反応		試験紙法	(-) ④(-)	—	0.03~0.75	—	—		—			
	ビリルビン		試験紙法	(-)	—	0.5~2.0	—	—		—			
尿亜硝酸塩	試験紙法		(-)	—	0.1~0.3	—	—	—					
30020	沈渣	随時尿 7.0	ステルンハイマー染色鏡検法	—	悪性を疑う細胞の出現時	—	—	—	25分	—	当日	—	
31010	●髄液一般												
	細胞数	髄液 3.0	フローサイトメトリー法	0~5	—	—	—	個/μL	20分	—	検査後 凍結	—	
単核球	—			—	—	—	—						

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
	多形核球			—	—	—	—		10分	—	5年間	—
	キサントクロミー	—	目視法	(-)	—	—	—	—		—		—
32010	便潜血定性	糞便規定量	イムノクロマトグラフィー法	(-) ④(-)	—	—	—	—	10分	—	測定後破棄	2日間法が望ましい
32020					—	—	—	—				
33010	●関節液											
	尿酸結晶	関節液 2.0	鏡検法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
	ピロリンCa酸結晶			(-)	—	—	—	—		—		
34010	●胸水一般											
	胸水外観	胸水4.0	比色法	—	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—
	胸水白血球数		フローサイトメトリー法	≦1000	—	—	—	個/μL		—		—
	胸水赤血球数		フローサイトメトリー法	≦1000	—	—	—	個/μL		—		—
	胸水比重		屈折法	≦1.015	—	1.000~1.030	—	—		—		—
	胸水pH		試験紙法	約7.6	—	—	—	—		—		—
70010	●真菌検査	—	鏡検法	—	—	—	—	—	20分	—	当日	—
89001	グラム染色(院内塗抹)	—	グラム染色 塗抹鏡検法	—	無菌検体にて陽性の場合	—	—	—	至急:30分 通常:当日	—	当日	—
	委託検査項目	総合検査案内に記載										病理・細胞診報告書 :悪性所見が疑われる場合 一般細菌検査結果 :血液培養陽性時 抗酸菌検査結果 :塗抹、TB-PCR、培養陽性時 ※記載の—は特記事項無しです